

申込NO	対象者	開催日時	テ ー マ (内容)	講 師(分野)
11	B	6月4日(金) (14:00~16:00)	新入社員における離職防止のための方策について	吉岡 俊彦 相談員 (カウンセリング)
			近年、新入社員(新卒および中途採用)がキャリアギャップ等の理由で離職することが多い。離職防止を防ぎ、より良い会社生活を送るための組織の在り方やスキルの磨き方について考察してみる。	
15	B	6月11日(金) (14:00~16:00)	職場における生活習慣病対策	中津留 邦展 相談員 (産業医学)
			健診結果の事後指導や生活習慣病を有する職員への対処等についてお話します。	
18	AB	6月17日(木) (19:00~21:00)	作業現場における暑熱環境対策	江藤 敏治 相談員 (産業医学)
			熱中症は予防しうる労働災害です。熱中症の環境要因と個人要因を学び予防法と対策について職種ごとに講義する。	
19	B	6月21日(月) (14:00~16:00)	腰痛予防と管理の方法	常盤 直孝 相談員 (その他)
			腰痛を起こしやすい姿勢や動作の特徴を紹介し、対応するエクササイズや注意点を提案します。	
20	B	6月23日(水) (14:00~16:00)	風通しの良い職場づくりのための部下との接し方	横山 由美 相談員 (カウンセリング)
			パワハラ防止法の施行とともに部下とのコミュニケーションの取りに課題を抱える管理職の方が増えています。部下への効果的な指導法や接し方を学びます。	
21	B	6月24日(木) (14:00~16:00)	パワハラ防止措置の義務化(通称)防止法の指針の理解を深める	中村 康文 相談員 (メンタルヘルス)
			パワハラの定義と3要素 ①優越的な関係を背景とした ②業務上必要かつ相当な範囲を超えた言動により ③労働者の就業環境が害されることについて事例を含めて正しい理解を得ましょう。	
23	AB	7月1日(木) (19:00~21:00)	受動喫煙防止対策を効果的に進めるための禁煙支援の仕方	江藤 敏治 相談員 (産業医学)
			職場における受動喫煙防止は必要不可欠である。分煙、禁煙の導入方法ならびに安全衛生委員会での受動喫煙防止対策・禁煙推進の進め方について講義する。	
24	B	7月7日(水) (14:00~16:00)	産業医の活かし方 ～選任から実務まで～	田中 伸明 相談員 (産業医学)
			一昨年から実施している産業医活用促進セミナーの内容を発展させ、事業者側(人事労務、産業看護職を含む)の視点から、産業医の選び方、実務での関わり、活動の充実化等について解説します。	
31	B	7月29日(木) (14:00~16:00)	生活習慣の行動変容の理論と実際	黒田 嘉紀 相談員 (産業医学)
			健康管理上、生活習慣を改善することは重要である。改善には行動科学的働きかけが必要であることから、研修では行動変容の理論と実際を講演する。	
38	AB	8月26日(木) (19:00~21:00)	看護・介護現場における腰痛の予防と悪化防止	江藤 敏治 相談員 (産業医学)
			現在の職場での労働災害の上位に腰痛がある。特に看護・介護現場での腰痛対策は喫緊の課題である。今回、職場環境改善を例に予防法と対策について講義する。	
39	B	9月1日(水) (14:00~16:00)	モラールサーベ(意識調査)を活かしたメンタルヘルス	吉岡 俊彦 相談員 (カウンセリング)
			メンタルヘルス活動を行うには、会社規模や職種等を考慮して行わなければならない。また、社員の意識がどのような方向に向いているか、何が不満で会社に対して何を求めているかなど、経営者との考えにギャップがありすぎるとは取り組むことが難しい。モラールサーベ(意識調査)を行うことによりなるべくギャップを減らしてからメンタルヘルス活動を行うことが効果的だと考えられる。モラールサーベの行い方から、メンタルヘルス活動へのつなげ方を考えてみる。	
42	B	9月8日(水) (14:00~16:00)	メンタルヘルスとワーク・エンゲージメント	待木 美奈子 相談員 (カウンセリング)
			コロナ禍により仕事の進め方やコミュニケーションの取り方が刻一刻と変化している今だからこそ、組織にできることとして「心の健康を保ち、やりがいをもって仕事に取り組むための対策」を、一緒に考えて参ります。	
44	B	9月16日(木) (14:00~16:00)	ストレスマネジメント日労働者自身心の健康対策を行いましょ	中村 康文 相談員 (メンタルヘルス)
			自ら心身の緊張といったストレス反応に気づき、それを軽減したり解消していくことを学ぶことは大切です。事業場内の研修に活用してみませんか。	

申込ID	対象者	開催日時	テーマ (内容)	講師(分野)
45	AB	9月16日(木) (19:00~21:00)	ストレスチェックの効果的な活用法	江藤 敏治 相談員 (産業医学)
			ストレスチェックが従業員のメンタルヘルスセルフケアとなり元気にやりがいを感じ、企業が活気づくためのストレスチェックの在り方と企業支援について学びます。	
49	B	9月29日(水) (14:00~16:00)	セルフケアと自己肯定感	工藤 智徳 相談員 (カウンセリング)
			個人差はありますが、落ち込んだときに自己肯定感が高まらず、ネガティブな感情に押しつぶされそうになる労働者もいますので、セルフケアと自己肯定感の観点から対策を考えます。	
52	B	10月7日(木) (14:00~16:00)	職場全員参加のハラスメント研修	上西 有加 相談員 (カウンセリング)
			ハラスメントの「今」を学びながら、判例も用いて時代にあったハラスメント対策を学びます。またハラスメントにならない伝え方を学びコミュニケーションの円滑な職場を全員で目指します。	
57	AB	10月28日(木) (19:00~21:00)	行動変容理論に基づく健康診断事後保健指導の事例検討	江藤 敏治 相談員 (産業医学)
			現在の健康診断事後指導は従来の保健指導に加え職種などの背景因子を加味した指導が必要不可欠な要素となっている。行動変容を導く保健指導の実際をロールプレイを通して学ぶ。	
62	B	11月17日(水) (14:00~16:00)	職場環境とポジティブ・メンタルヘルス	工藤 智徳 相談員 (カウンセリング)
			事業場のメンタルヘルス不調対策は大切です。ただ、燃え尽きないために仕事にやりがいを持ち、生き活きと取り組むワーク・エンゲージメントといったポジティブな考え方を取り込み、並行して活動することも重要です。	
64	B	11月18日(木) (14:00~16:00)	働きやすい職場づくりをめざして管理監督者が知っておくこと	中村 康文 相談員 (メンタルヘルス)
			働きやすい職場は、活気あるイキイキ職場といえます。管理監督者として何ができますか。一緒に考えてみましょう	
65	AB	11月18日(木) (19:00~21:00)	長時間労働者の面接指導	江藤 敏治 相談員 (産業医学)
			産業医による長時間労働者への面接は事業場には必須項目である。過重労働が心身に与える影響を伝えるとともに長時間労働を行っている従業員の個別性を考慮した面接指導が重要となる。その面談方法についてロールプレイを利用して学ぶ。	
66	B	11月25日(木) (14:00~16:00)	メンタルヘルスを活用した組織づくり	島原 竜一 相談員 (カウンセリング)
			セルフケア、ラインケア、ハラスメント対策など、企業を守り今より活性化するための組織づくりを、メンタルヘルスの視点で考えます。	
71	AB	12月16日(木) (19:00~21:00)	企業における障害者雇用と就労支援	江藤 敏治 相談員 (産業医学)
			障害者雇用とは、障害者基本法の基本理念で定められている通り、すべての国民が障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するための取り組みです。2021年3月末までに、民間企業の法定雇用率は2.3%となり、45人以上の企業では必ず雇用しなければなりません。今回は、その概要を説明すると共に就労支援例から成功する支援法について学びます。	
72	B	12月17日(金) (14:00~16:00)	両立支援における支援の役割	鈴木 斎王 相談員 (産業医学)
			両立支援における病院以外の方々の役割について概説します。	
77	AB	1月20日(木) (19:00~21:00)	働き方改革に対する産業医・産業保健スタッフの具体的な関わり方	江藤 敏治 相談員 (産業医学)
			2019年4月労働安全衛生法が改正施行され2年が経過した。働き方改革が提唱される中での産業医に求められている企業支援について解説する。	
82	B	2月7日(月) (14:00~16:00)	ハラスメント等の相談窓口担当者研修	島原 竜一 相談員 (カウンセリング)
			ハラスメントに係る事業主の措置義務で求められる、『職場におけるハラスメントへの事後の迅速かつ適切な対応』に必要な相談窓口担当者研修です。	

※WEB受講では、日医認定生涯研修の単位取得は出来ません。

申込方法

(WEB受講)	WEB研修会の受講を希望される方は、専用フォームよりお申込み下さい。 https://www.miyazakis.johas.go.jp/infotrain/page-5357/
受付	先着順(定員に達した場合はご連絡いたします) ※ 定員に達した研修会はホームページでもお知らせします。
備考	申込後、受講できなくなった場合はお早めに電話等でご連絡ください。

